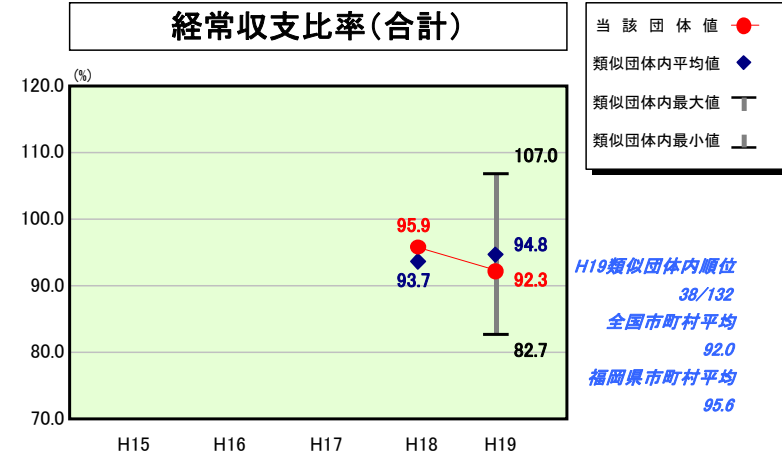


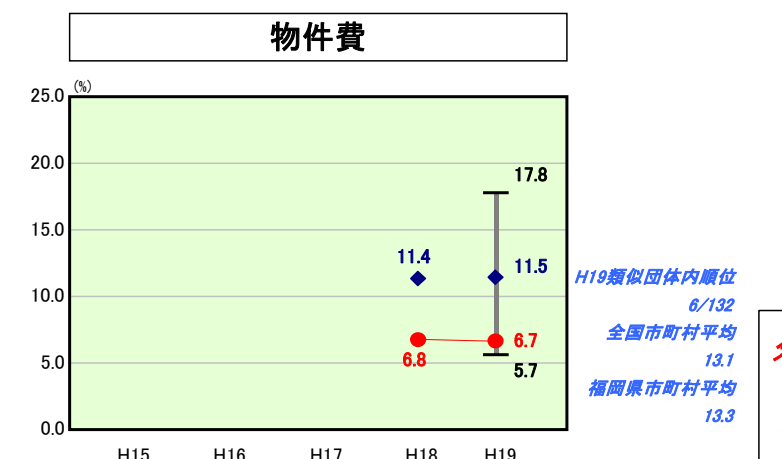
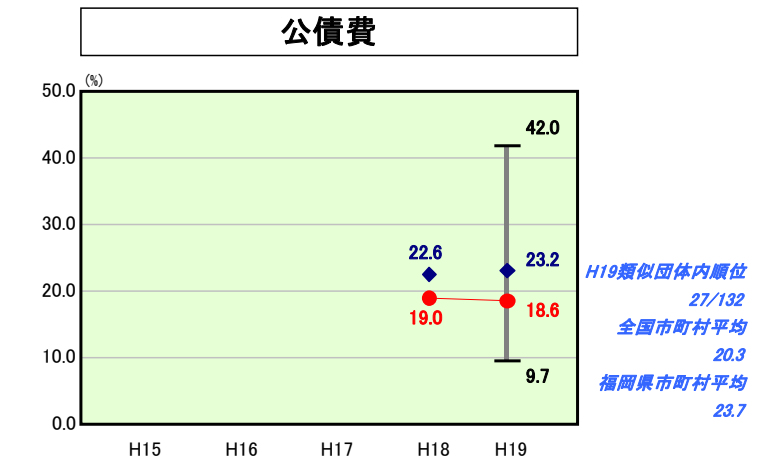
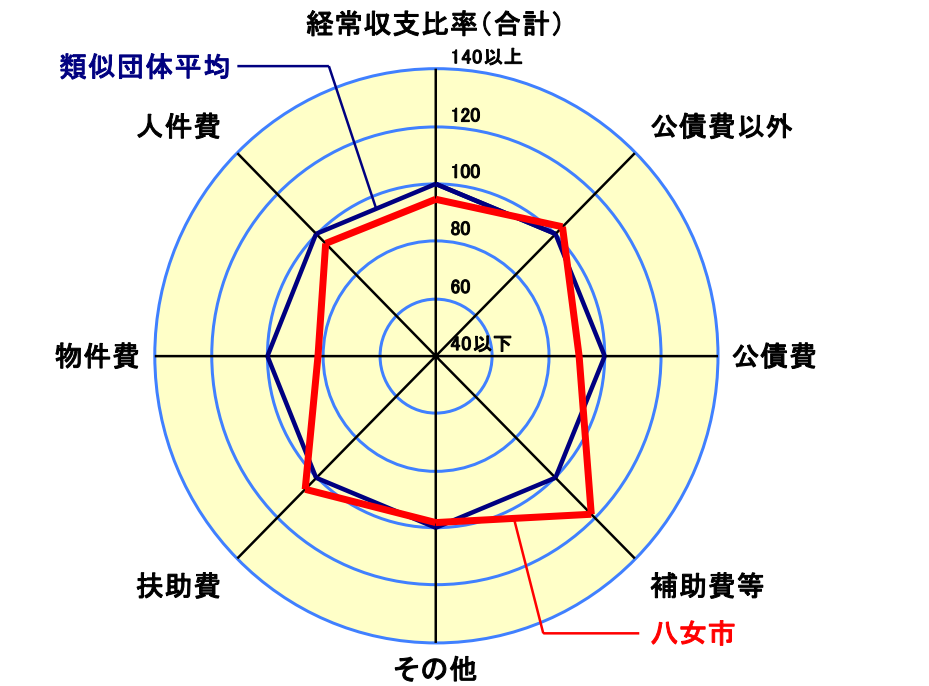
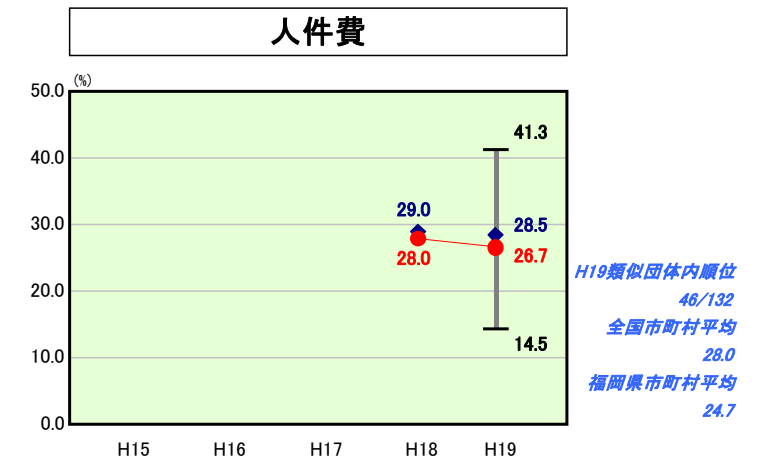
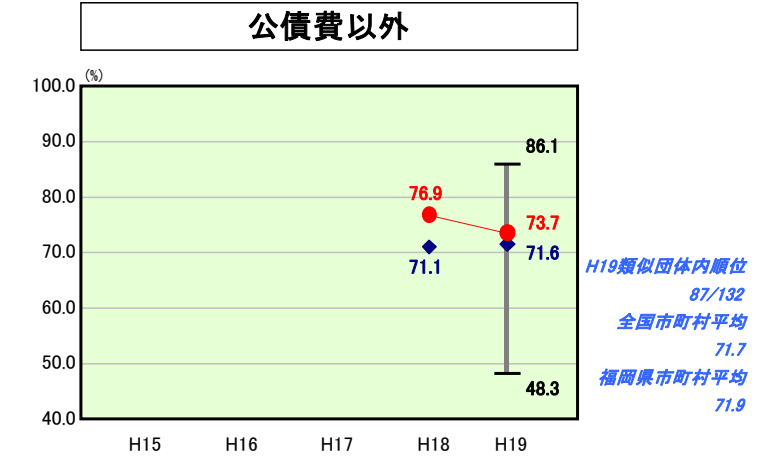
歳出比較分析表(平成19年度普通会計決算)

福岡県 八女市

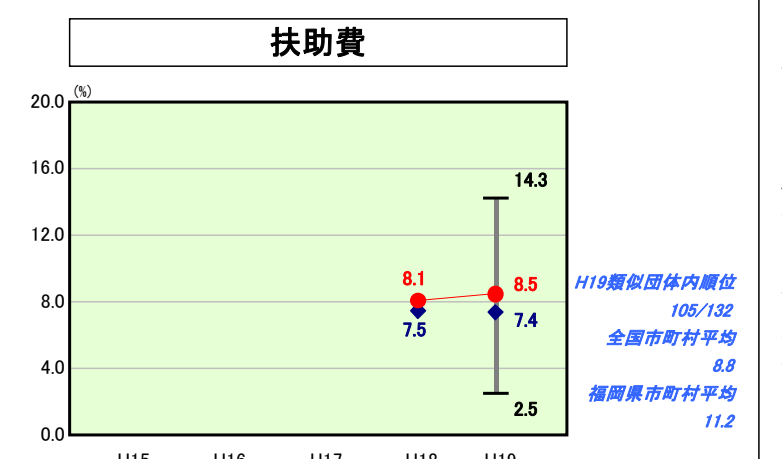
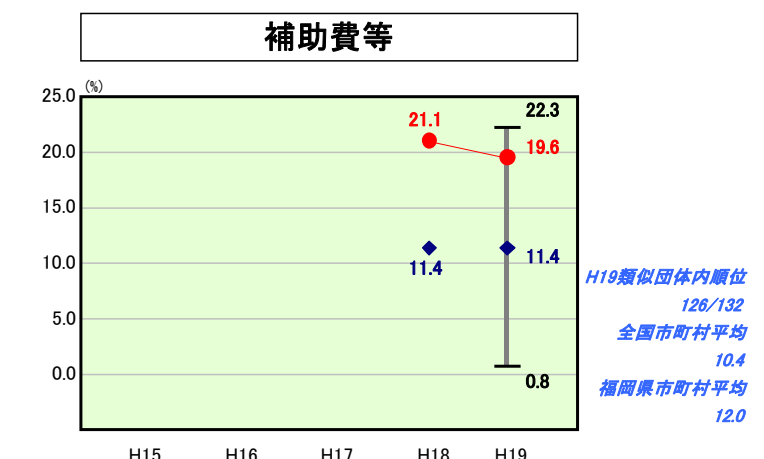
経常収支比率の分析



人口	42,427人(H20.3.31現在)
面積	98.66 km ²
歳入総額	15,086,597千円
歳出総額	14,548,778千円
実質収支	469,302千円



※1 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
 ※2 当該団体の八角形が平均値の八角形より内側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
 ※3 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。



分析欄

○経常収支比率
 対前年度比より3.6ポイント減となった。これは、人件費における退職者不補充による経常経費の減額が要因と思われる。今後は、積極的な企業誘致などの推進を図り、経常収入の確保に努め財政基盤の安定化を図る。

○人件費
 類似団体平均値より低くなっており、また前年度より1.3ポイント下回っている。これは退職者不補充が要因と思われる。なお、合併時の職員数を基準とし5年間で6.4%、10年間で20%削減することを目指し、人件費の抑制に取り組んでいる。

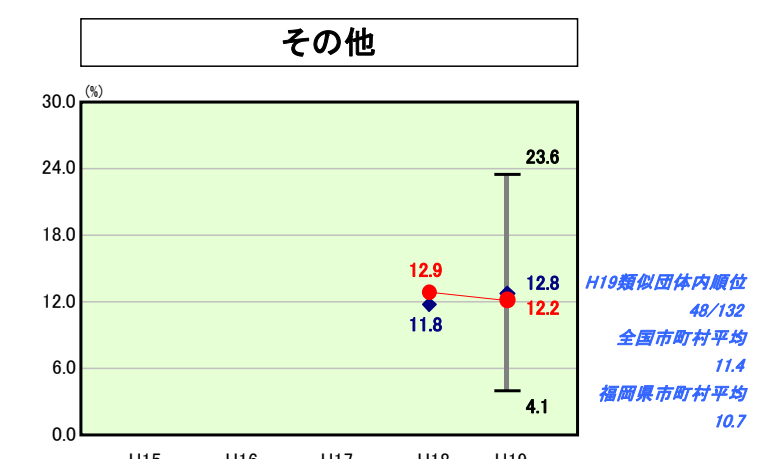
○物件費
 類似団体平均値より下回っており、また前年度より0.1ポイント下回っている。これは、H18年度合併時の電算統合経費の減が主な要因である。今後は、行政評価による事務事業の見直し等効率的な事業を推進し削減に努める。

○扶助費
 類似団体平均値より上回っており、前年度より0.4ポイント上昇している。これは、障害者自立支援法関係費の増加が要因と思われる。

○公債費
 類似団体平均値より下回っており、前年度より0.4ポイント下回っている。これは、平成8年度借入をした起債(農林水産業債・教育債)の償還が終了したことが要因と思われる。今後予定している事業に伴い、地方債発行額が借入元金償還金を上回る状況にあるため、他の事業の抑制を図る必要がある。

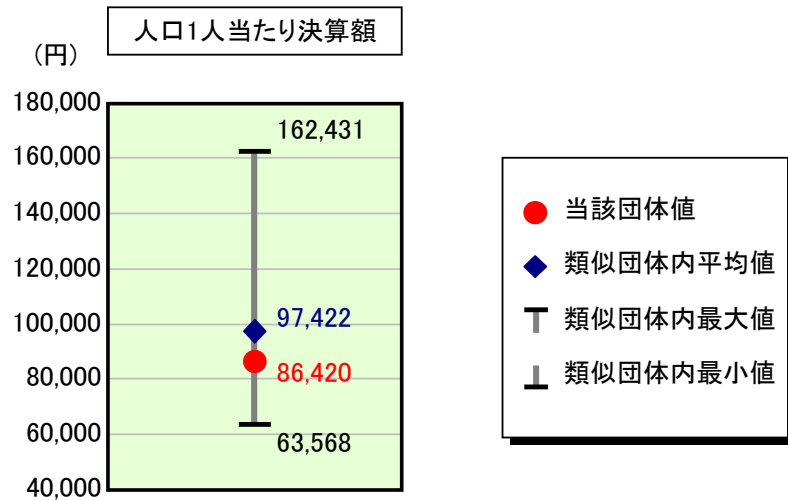
○補助費等
 類似団体平均値より大幅に上回っている主な要因は、一部事務組合に対する負担金が多いためと思われる。前年度より1.5ポイント下回っているが、これは水道事業への負担金の減が要因と思われる。今年度より外部委員による「八女市補助金等審査委員会」を立ちあげており、今後、補助金等の見直しを進めていく。

○その他
 類似団体平均値より下回っており、前年度より0.7ポイント下回っている。下水道事業特別会計への繰出金の減が要因と思われる。



歳出比較分析表(平成19年度普通会計決算)

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



人件費及び人件費に準ずる費用

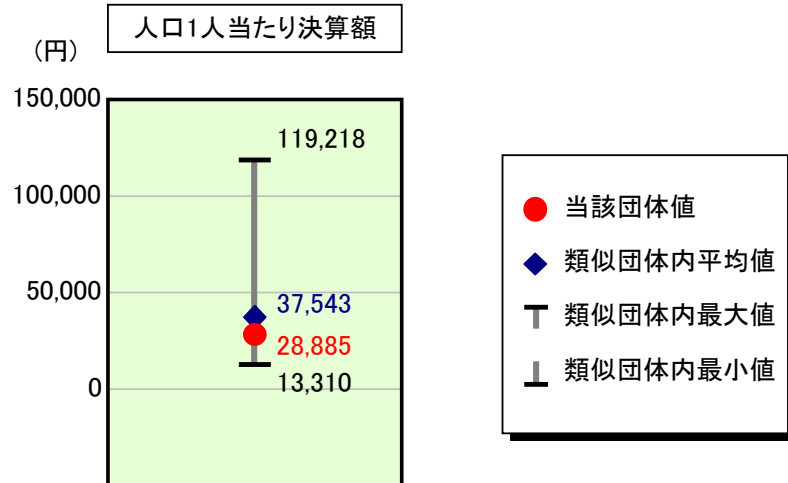
	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		対比 (%)
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	
人件費	2,946,562	69,450	89,029	▲ 22.0
賃金(物件費)	218,870	5,159	4,561	13.1
一部事務組合負担金(補助費等)	492,736	11,614	9,909	17.2
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	8	0	465	▲ 100.0
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	0	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	254,938	6,009	3,488	72.3
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	38,482	907	1,823	▲ 50.2
▲退職金	▲ 285,062	▲ 6,719	▲ 11,853	▲ 43.3
合計	3,666,534	86,420	97,422	▲ 11.3

参考

	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	6.91	9.75	▲ 2.84
ラスパイレス指数	100.9	95.6	5.3

ラスパイレス指数及び職員数に係る項目については、平成19年地方公務員給与実態調査に基づくものである(以降の項目について同じ。)。なお、平成19年度中に市町村合併を行った団体については、当該項目を「-」としている。

公債費及び公債費に準ずる費用の分析

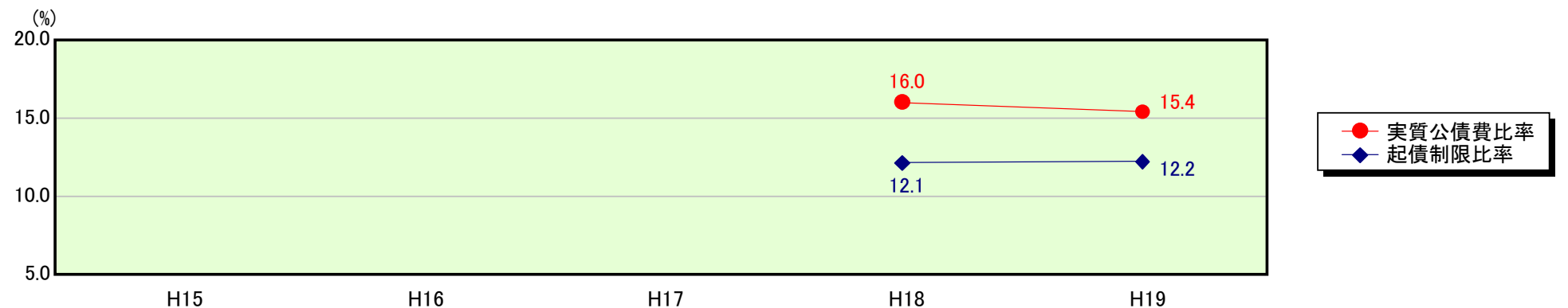


公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		対比 (%)
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	
公債費充当一般財源等額 (繰上償還額及び満期一括償還地方債の元金に係る分を除く。)	1,879,988	44,311	60,275	▲ 26.5
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)等	-	-	34	-
公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	200,365	4,723	14,851	▲ 68.2
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金に充当する一般財源等額	444,094	10,467	4,562	129.4
債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものに充当する一般財源等額	101,558	2,394	2,366	1.2
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	759	18	39	▲ 53.8
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲ 1,401,270	▲ 33,028	▲ 44,584	▲ 25.9
合計	1,225,494	28,885	37,543	▲ 23.1

平成20年4月1日以降の市町村合併により消滅した団体で実質公債費比率を算定していない団体については、「-」としている(以降の項目について同じ。)

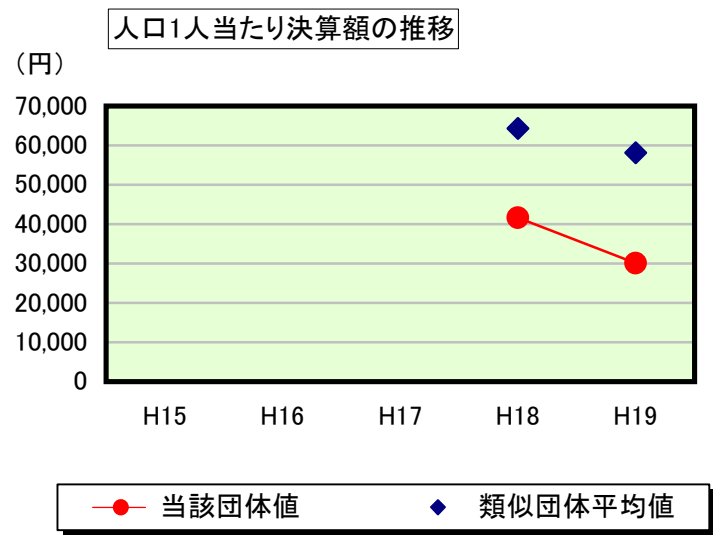
※参考 実質公債費比率及び起債制限比率の推移



歳出比較分析表(平成19年度普通会計決算)

福岡県 八女市

普通建設事業費の分析



普通建設事業費

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
H15	-	-	-	-	-	-
うち単独分	-	-	-	-	-	-
H16	-	-	-	-	-	-
うち単独分	-	-	-	-	-	-
H17	-	-	-	-	-	-
うち単独分	-	-	-	-	-	-
H18	1,780,736	41,638	-	64,305	-	-
うち単独分	1,141,657	26,695	-	34,136	-	-
H19	1,277,141	30,102	▲ 27.7	58,137	▲ 9.6	▲ 18.1
うち単独分	734,589	17,314	▲ 35.1	29,406	▲ 13.9	▲ 21.2
過去5年間平均	1,528,939	35,870	▲ 27.7	61,221	▲ 9.6	▲ 18.1
うち単独分	938,123	22,005	▲ 35.1	31,771	▲ 13.9	▲ 21.2